

MONSOON VALLEY WINE



ワイナリー サイアムワイナリー
 アドレス 9/2 Moo3 Tumbon Bangtorud Mueang District Samut Sakhon 74000
 輸出国 アメリカ、オランダ、ドイツ、イギリス、シンガポールなど約30か国
 輸入元_株式会社 池光エンタープライズ 東京都港区虎ノ門3-18-19-5F TEL 03-6459-0480

■モンスーンバレー ブレンデッド ホワイト

品種：マラガブラン主体 コロバール シュナンブラン
 産地：チャオプラヤデルタ（サムット・サクーン）
 熟成：ステンレスタンク

ブレンドの白は、マラガブランを主体に、コロバール、シュナンブランをプラス。ハーブや柑橘系の香りが爽やかで、心地よい酸味とリンゴ・レモンの穏やかな味わいを感じられる。野菜やフルーツを使った前菜や甘酸っぱいソースの料理と好相性。

テイスト情報

Tasting information

ボディ	淡み
フルーティーさ	色の濃さ
酸味		

■モンスーンバレー ブレンデッド レッド

品種：ポックダム主体 シラー ドルンフェルダール
 産地：チャオプラヤデルタ（サムット・サクーン）
 熟成：ステンレスタンク

赤はポックダムを主体にシラーとドルンフェルダールをプラス。ストロベリーやレッドチェリーの香りに、わずかにハーブのニュアンスも感じられる。軽やかなボディとタンニンで、ちょうどよい酸味と甘い香りが辛い料理と好相性。

テイスト情報

Tasting information

ボディ	淡み
フルーティーさ	色の濃さ
酸味		

MONSOON VALLEY WINE

Siam Winery のご紹介 (タイ)



ニューワールドワインに続く新たな動きとして、近年世界のワイン評論家の間で話題となっている、New Latitude Wines (新緯度帯ワイン)。これまで、北緯・南緯30°~50度度がワイン作りに適したエリアとされてきましたが、この10年でその地図は大きく塗り替えられています。北緯13度に位置するバンコクを首都としたタイにおいて、タイ産のブドウを使用した、本格的なワイン作りが進められています。

Siam Winery

サイアムワイナリーは、1982年にMr. Chalerm Yoovidhya(シャラム・ユウウィットヤー氏、エナジードリンクで有名なRed Bullの創業者一族)によって創立された、東南アジア最大規模を誇るワイナリーです。現在、タイのSTD市場で圧倒的な人気を誇るSPVワインメーカー、新緯度帯ワインの中心ブランドとして注目を集める"Monsoon Valley Wine"を展開しています。"S"を代表するワインとして、マンダリン・オリエンタルやペニンシュラ・ホテルなど、タイ国内の高級ホテルで使用され、フランスやドイツ・イギリス・アメリカなど世界15カ国にも輸出されています。

サイアムワイナリーは、バンコクから南西に約80km離れたサムット・サクーン、タイ王室の保養地があるホアヒン、タイのナバ・バレーと呼ばれる高いサラプリの3か所に自社ブドウ園を所有しています。また、年間3,000トンを超えるブドウを現地の契約農家から仕入れ、タイの農業発展にも貢献しています。2007年からは、ドイツやイタリアでワイン作りに関わってきたMs. Kathrin Puffが、ワインメーカーとして活躍しています。

Our Winery & Vineyards in Thailand



<Malaga Blanc~マラガ・ブラン>

タイで最もポピュラーな品種。その歴史は古く、1685年にフランスのルイ14世の使節団よりアユタヤ王朝のナライ王に贈られたとされ、タイではテーブル・グレープとして根付きました。



<Pokdam~ポックダム>

約25年前、バクチョン(ナコンラチャシマ県)に住む友人のためにこのブドウの苗木をブドウの苗木を数多く育てた少年の名にちなんでつけられた名前。ブラッククイーンの突然変異種でマラガ・ブラン同様、タイでは食用にも用いられます。